取扱説明書

KS-100L7(R)

ライト付き非常信号灯

この度は本製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用の前に本書（取扱説明書）をよく読み、製品を安全にお使いください。

※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。
※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
※本書に記載のイラスト及び写真はすべてイメージです。

ご使用の前に必ずお読みください

⚠警告

●本体を分解したり、強い衝撃を与えないでください。●走行中の車内での点灯は行わないでください。●乾電池は単4形アルカリ電池2本を使用し、⊕⊖を正しく入れてください。(液漏れや故障の原因になります。)

⚠注意

●乾電池の使用期限が切れていないか･液漏れ及び点灯(点滅)の動作を定期的に確認してください。●底部にはマグネットが内蔵されていますので、時計･磁気カード、チケットやメモリーなどの磁気記憶媒体に近づけないでください。動作不良や記憶内容が破損、破壊されるおそれがあります。●底部の設置マグネットで車体に傷が生じるおそれがあります。脱着時や設置後は車体にこすらないでください。**●本体は発炎筒の代替品の為、発炎筒ホルダーにきっちりと装着してください。**●本製品を車体に設置した状態で走行しないでください。●光源を直視しないでください。目の健康をそこねる場合があります。●乾電池交換の際には必ず2本とも交換してください。●購入時に付属されています乾電池は点灯テスト用ですので、動作確認をして問題がなければ、未使用･新品の単4形アルカリ電池2本と交換してください。●電池蓋をOFFからONの方向に回転すると点滅します。締め込み中にLEDが点滅しますが、締め込みは最後まで行ってください。**●上記の警告･注意に従われない場合など、誤ったご使用･分解･改造（ご購入後の塗装やデコレーションなどを含む）をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任は負いかねます。**

取り付け時の注意

●お取り付けの際はエンジンを停止し、パーキングブレーキをかけた状態で行ってください。
●収納可能な発炎筒ホルダーのサイズはφ27mmです。φ32mmのタイプや一部の車種では適合できませんので必ず形状を確認してから装着してください。
●無理に装着するとホルダーや本製品が破損するおそれがあります。
●電池蓋を取り外し正しい方向に乾電池を入れてください。

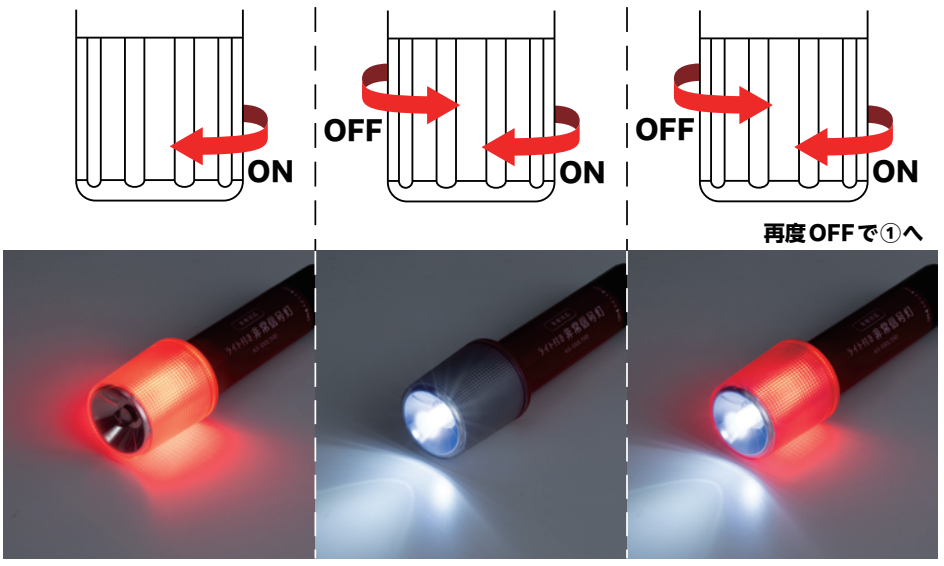
使用方法

点灯方法

①[非常信号灯]
本体下部の電池蓋を ON の方向に回すと点滅します。

②[ライト灯]
電池蓋を OFF 方向に回すと非常信号灯が消灯、再度 ON 方向に回すとライト灯が点灯します。

③[非常信号灯 + ライト灯]
電池蓋を OFF 方向に回すとライト灯が消灯、再度 ON 方向で非常信号灯とライト灯が点滅＆点灯します。



※非常信号灯としての使用を優先しており、消灯後 30 秒経過して電池蓋を ON 方向へ回した際は非常信号灯が点滅します。

マグネット取り付け

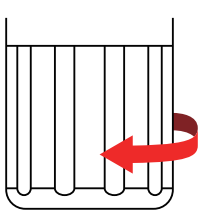
●本製品の底部のマグネットにより、降車せず安全に車のボディに取り付けることができます。(図1)
※底部の設置マグネットで車体に傷が生じるおそれがあります。脱着時や設置後は車体にこすらないでください。
※本製品を車体に設置した状態で走行しないでください。

(図1)

電池交換

①本体下部の電池蓋をONの方向へ回し続けることで電池蓋が外れます。(図2)(図3)
②⊕⊖に気をつけて付属のテスト用マンガン電池を入れ点滅･点灯の動作確認をしてください。(図3)
③問題がなければ新しい単4形アルカリ電池を⊕⊖に気をつけて入れてください。(図4)
④交換が終了したら電池蓋を乗せ、軽く押しながらOFFの方向へ締め込んで電池蓋を閉じてください。

(図2)



ON の方向へ回し続ける

(図3)

(図4)

⊕と⊖合わせてください。